

5月13日(金)現在

本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療逼迫状況等は 国評価レベル 2 (警戒を強化すべきレベル) です

本県では、感染者数が人口10万人あたり100人程度まで緩やかな減少局面にありましたが、**大型連休中の交流の増加などにより、再び急増**しています。

年代別の感染者の割合では、40歳代以下が全体の8割以上を占め、20、30歳代の若者を中心に、飲食や知人との交流を通じた感染が拡大しています。

感染者数は、ワクチン接種率が高い年代ほど低くなっています。

注意すべき点は、高齢者が感染した場合の重症化するリスクと、若い世代を含めた、咳や頭痛、倦怠感等の後遺症の報告です。

3回目接種が可能な方は、できる限り早期に接種されるようお願いします。

市中にウイルスがまん延し、どこでも感染する可能性がある状況です。

県民の皆様には、**気を緩めず、会話時の不織布マスクの着用、密の回避やこまめな換気など、引き続き、基本的な感染防止対策の徹底**をお願いします。

また、県外へ移動する場合は、感染リスクが高い場所への訪問や、訪問先での感染リスクの高い行動は極力控えるようにしてください。

5月12日現在

病床利用率 (約610床)に対する割合	
(全県)	15.3%
東部	12.8%
中部	9.2%
西部	25.1%

直近1週間の10万人
当たり新規陽性者数

167.3人

全国の直近1週間10万人当たり新規陽性者数 (5月12日現在)

【凡例】

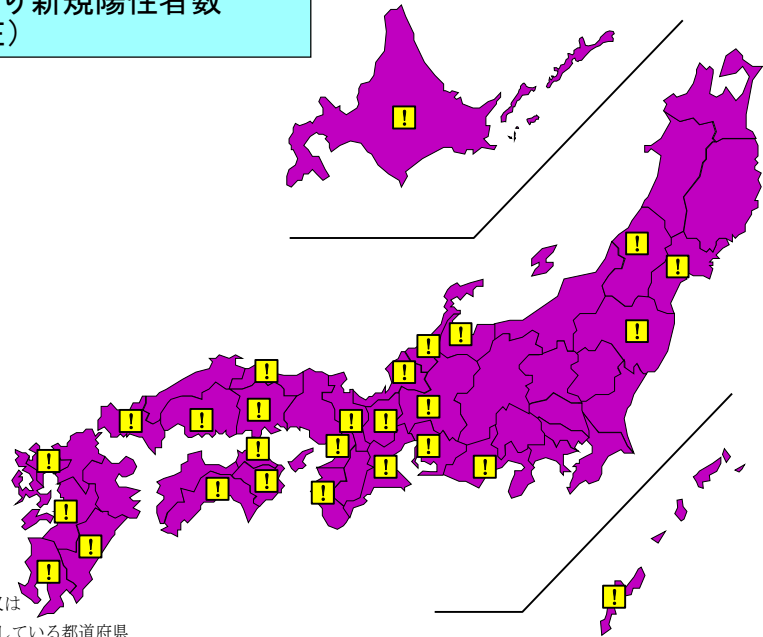
感染状況(10万人当たり新規陽性者数)

- 100人以上
- 35人以上~100人未満
- 7.5人以上~35人未満
- 7.5人未満

! 感染状況に注意※

感染拡大により移動制限等の措置が発出されている地域

- 緊急事態宣言
- まん延防止等重点措置



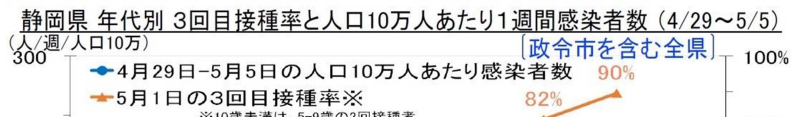
※ ! は、10万人当り新規陽性者数が全国平均より1.5倍以上又は1週間当りの累計新規陽性者数が前週よりも1.5倍以上増加している都道府県

3回目のワクチン接種を検討されている皆様へ

年代別の感染者数は、3回目のワクチン接種率が高いほど少なくなっており、接種率が高い65歳以上では、重症化率が低下するなど接種効果が認められます。

40歳代以下の若い世代でも、症状回復後、咳や頭痛、倦怠感、集中力の低下などの後遺症が長く続く報告があります。

3回目のワクチン接種を検討されている方は、できる限り早期に接種をお願いいたします。



次回発表予定 令和4年5月20日(金)

※上記発表前でも必要に応じて随時発表する場合があります

静岡県内市町別「直近1週間・人口10万人当たりの新規陽性者数」

	人口 (A)	4月22日～4月28日		4月29日～5月5日		5月6日～5月12日		単位	累計 陽性者数
		陽性者数 計 (B)	対人口 10万人 B/(A/100)	陽性者数 計 (B)	対人口 10万人 B/(A/100)	陽性者数 計 (B)	対人口 10万人 B/(A/100)		
単位	人	人	人	人	人	人	人	単位	人
沼津市	189,677	185	97.5	126	66.4	336	177.1	沼津市	7,791
熱海市	36,351	53	145.8	21	57.8	60	165.1	熱海市	1,534
三島市	108,435	127	117.1	80	73.8	128	118.0	三島市	3,994
富士宮市	128,748	229	177.9	248	192.6	236	183.3	富士宮市	4,450
伊東市	65,704	111	168.9	57	86.8	118	179.6	伊東市	2,265
富士市	245,089	361	147.3	334	136.3	300	122.4	富士市	9,252
御殿場市	87,345	137	156.8	62	71.0	122	139.7	御殿場市	4,305
下田市	21,161	50	236.3	24	113.4	22	104.0	下田市	654
裾野市	51,206	54	105.5	35	68.4	55	107.4	裾野市	1,550
伊豆市	29,427	28	95.2	10	34.0	11	37.4	伊豆市	705
伊豆の国市	46,976	36	76.6	33	70.2	85	180.9	伊豆の国市	1,702
東伊豆町	11,771	7	59.5	9	76.5	0	0.0	東伊豆町	228
河津町	6,907	15	217.2	14	202.7	1	14.5	河津町	143
南伊豆町	7,970	3	37.6	1	12.5	2	25.1	南伊豆町	109
松崎町	6,246	1	16.0	0	0.0	6	96.1	松崎町	99
西伊豆町	7,384	1	13.5	1	13.5	4	54.2	西伊豆町	197
函南町	36,859	76	206.2	43	116.7	79	214.3	函南町	1,497
清水町	32,099	55	171.3	30	93.5	54	168.2	清水町	1,495
長泉町	43,015	59	137.2	57	132.5	87	202.3	長泉町	1,928
小山町	18,600	31	166.7	17	91.4	7	37.6	小山町	906
東部20市町	1,180,970	1,619	137.09	1,202	101.78	1,713	145.05	東部20市町	44,804
静岡市	692,632	907	130.9	573	82.7	1,407	203.1	静岡市	32,199
島田市	96,099	111	115.5	100	104.1	117	121.7	島田市	3,547
焼津市	136,752	129	94.3	96	70.2	224	163.8	焼津市	7,188
藤枝市	142,069	164	115.4	81	57.0	205	144.3	藤枝市	5,958
牧之原市	44,275	69	155.8	60	135.5	91	205.5	牧之原市	1,969
吉田町	28,936	27	93.3	17	58.8	53	183.2	吉田町	1,439
川根本町	6,438	3	46.6	0	0.0	2	31.1	川根本町	88
中部 7市町	1,147,201	1,410	122.91	927	80.81	2,099	182.97	中部 7市町	55,338
浜松市	791,854	1,092	137.9	617	77.9	1,421	179.5	浜松市	32,481
磐田市	166,310	145	87.2	154	92.6	234	140.7	磐田市	7,940
掛川市	115,133	158	137.2	133	115.5	183	158.9	掛川市	4,849
袋井市	86,928	124	142.6	117	134.6	159	182.9	袋井市	3,858
湖西市	58,667	42	71.6	55	93.7	65	110.8	湖西市	2,818
御前崎市	31,396	63	200.7	72	229.3	77	245.3	御前崎市	1,445
菊川市	47,355	37	78.1	33	69.7	99	209.1	菊川市	2,580
森町	17,764	19	107.0	9	50.7	15	84.4	森町	577
西部 8市町	1,315,407	1,680	127.72	1,190	90.47	2,253	171.28	西部 8市町	56,548
その他		16		23		31		その他	1,343
合計(静岡県)	3,643,578	4,725	129.68	3,342	91.72	6,096	167.31	合計(静岡県)	158,033

※1 人口は、2019年5月1日現在の市町別推計人口

※2 数値は速報値であり、感染者にかかる詳細調査等により、後日数値が訂正・変更される場合あり

新型コロナウイルスの感染状況や医療のひっ迫状況等を評価する国のレベル分類及び本県の対応

(令和3年12月3日から運用)

国 評価 レベル	指標		求められる対策	国評価レベルに応じた県の主な対応(注1)			
	1週間 新規感染者数	病床 占有率等		外出・移動	飲食店	イベント	事業所
4 避けたい レベル	—	最大確保病床数 を超過	・県及び医療現場の判断でさらなる一般医療の制限、保健所の積極的疫学調査の重点化	県内全域に、レベル3よりも強い活動の自粛や制限等を要請			
3 対策を 強化すべき レベル	—	3週間後に 確保病床数に到達 または 現状で病床占有率 や重症病床占有率 50%超	・県民等へ強い呼びかけ、まん延防止等重点措置や緊急事態措置等、各地域にふさわしい対策	・県内・県外の感染リスクが高い場所への外出、他県への不要不急移動自粛(注2)	・営業時間短縮や休業、酒類提供等の自粛(注2)	・開催規模(参加人数や収容率)の制限(注2)	・出勤者の削減等を強力に推進 ・施設の入場者整理等
2 警戒を 強化すべき レベル	①かつ②~⑤のいずれか (状況) ①2週連続増加 (10万人当たり) ②7.5人以上	③3週間後に 50%以上 ④20%以上 (入院患者数) ⑤100人以上	・感染リスクの高い行動回避の呼びかけ、感染拡大防止に必要な対策実施、保健所の体制強化、必要病床の段階的確保、レベル3での対策の準備	医療ひっ迫が懸念される地域において活動の一部自粛等を要請 状況に応じて重点措置の適用を要請(注3)			
1 維持すべき レベル	—	—	・接種率向上、追加接種 ・医療体制強化 ・総合的感染対策の継続	・県内、県外の感染リスクが高い場所への外出、緊急事態措置区域等への不要不急の移動自粛(注2)	・県内の感染拡大地域で営業時間短縮等(注2)	・感染拡大の兆候等があった場合、主催者に必要な協力を要請	・業種別ガイドラインの遵守 ・人との接触低減の取組実施の徹底
0 感染者 0 レベル	—	—	同上	・基本的な感染防止対策の徹底 ・認証店等の感染防止対策が取られた店舗の利用	・業種別ガイドラインの遵守 ・「ふじのくに安全・安心認証」取得への協力	・5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催は県に「感染防止安全計画」を提出	・業種別ガイドラインの遵守 ・人との接触低減の取組実施
0	—	—	同上	同上	同上	同上	同上

(注1) 実際の対応は、感染状況や医療のひっ迫状況等を踏まえ、必要なものを実施する

(注2) 認証店やワクチン・検査パッケージ適用の場合は要件を緩和(より強い措置が必要な場合は緩和しない)

(注3) 重点措置が適用された場合、重点措置区域内ではレベル3に相当する対応も実施する